

方向性として

① 蔵治先生がおっしゃった自治体への訪問或いは、自治体担当者
＋一般向けの木づかいガイドライン勉強会の開催

② その前に愛知県林務課とのヒアリング情報交換

③ 私案としては以下の考え方を持っております。

矢作川流域圏+豊川流域圏全体で住宅・非住宅のブランド化を山側から提案。標準設計と標準部材を軸に、地域の気候風土に合せて育った木で、素晴らしい空間や外観も備えた住宅・非住宅を建てる。流域圏全体で取り組めば、単独で取り組むより、顧客の安定獲得と森林保全・素材生産や建築の安定的な成長が可能になる。

私の祖父は昭和25年から60年頃まで刈谷市で建築事務所兼製材工務店を営んでおりました。大工左官併せて10人位で、年間3棟くらいのペースでご近所の家を建てていました。丸太土場と製材所、加工場、2階建60坪位の倉庫があり、柱や板を自然乾燥させながら回していました。今で換算すれば3500万円×3棟＝1億円位。仮に流域圏の中小工務店が10社集まれば、10倍の600坪で年間30～40棟位の建築ができると思います。

3500万円×30＝10億円規模が当初目標ライン。

根羽、豊田、岡崎、新城森林組合と小原木材や西垣林業様のヤードや倉庫を共同運用できればキャパシティは充分あると思います。

その為、流域圏での連携がポイントになると思います。豊川流域圏を含めて考えたらいいと思います。愛知の森のほぼ全てをカバーします。

- 1, 矢作川源流の長野県平谷村・根羽村、岐阜県恵那市・瑞浪市、愛知県豊田市・岡崎市・新城等の各森林組合や林業事業者が連携しブランド化した建築＝標準化した部材で構成する。 ※ 矢作の恵みブランド建築
※ 森林林業連携システム
- 2, 名古屋市を含む流域圏市町村の工務店や建築士、一般市民、大中小企業＝施主への営業開拓。 ※ 営業・受発注システム
- 3, 伐採、製材、部材での共同保管体制 ※ 素材生産物流システム
根羽、豊田、岡崎(もりまち)+新城等の森林組合等で分担しあう
- 4, 森林組合 林業 製材業 建築設計 工務店ハウスメーカー 大工(個人団体) 住設メーカー 大学研究機関 行政 メディア 消費生活者団体や一般市民が繋がるプラットフォームを様々な団体と共同で立ち上げていく。
「NPO 法人都市の木質化プロジェクト」 「木の空間づくりプロジェクト」や「森と子ども未来会議」が中心になることも可能。

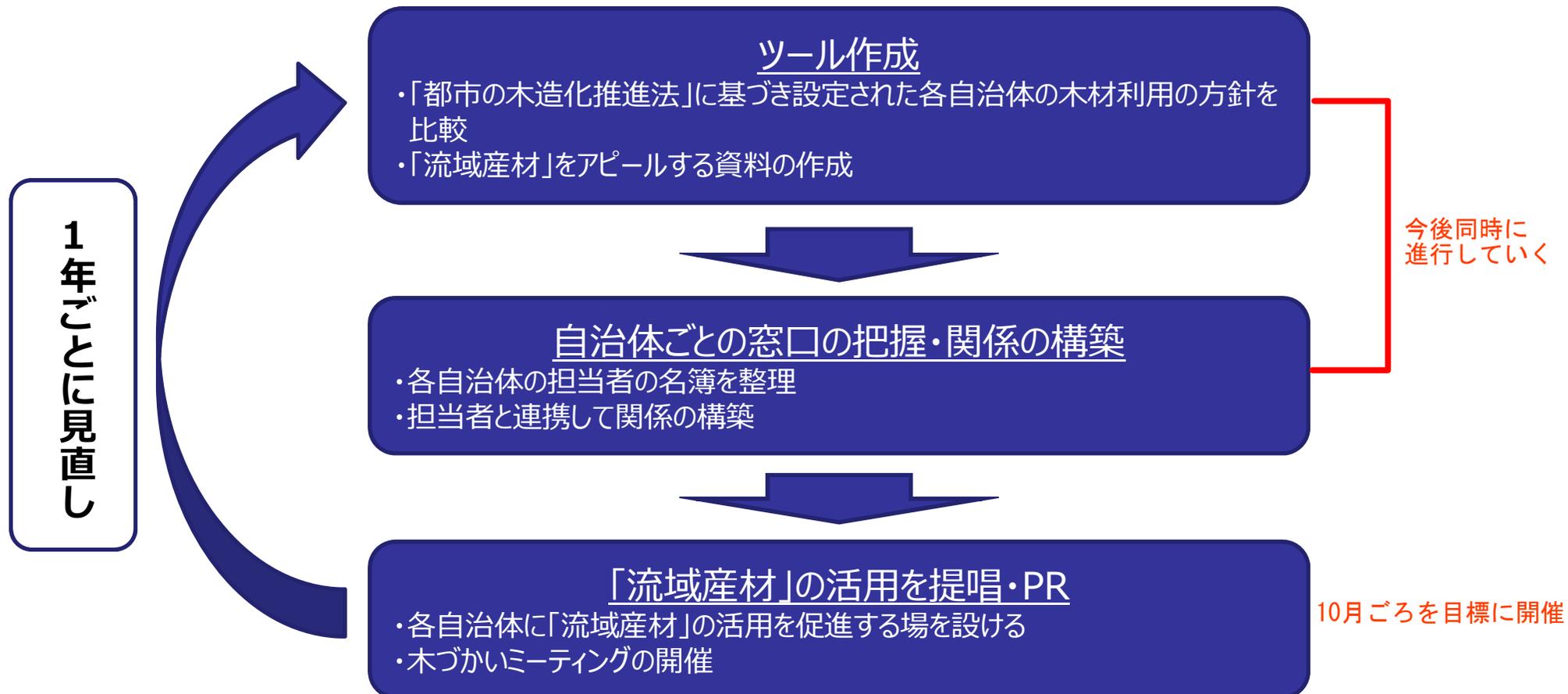
※木の空間づくりプロジェクトは森と子ども未来会議法人化の際に本部事務所としてお借りする予定の名古屋市金山駅前にある団体です

5. 第15期の全体会議の活動目標 (1) -2 山部会

【第15期の活動目標】

○木づかいガイドラインの今後の方針について

矢作川流域は3県をまたぐ流域であるため県産材の枠組みを超えた「流域産材」の利用を呼び掛けていきたい。第15期（来期）は「流域産材」の活用事例や活用方法をまとめた資料を作成し、各自治体に「流域産材」の活用を促進することを目標とする。



市町村名	市町村産材	県産材	地域材	流域材	国産材	水源材	輸入木材	その他	重要な記載
みよし市			◎		○	◎			・国産材 ・特に地域材（県内又は市の水源地域で伐採された木材）
安城市		◎	◎					◎	・長野県下伊那郡根羽村産材 ・その他自治体間交流を行っている地域産材および県産材
岡崎市	◎	○1			○2		○3		・市産材 ・市産材の入手が困難な場合は、県産材・国産材・輸入木材の順位で使う
刈谷市		◎							・県産木材（詳しい記載はなし）
恵那市		◎							・岐阜県産木材
新城市		◎	○1		○2				・原則県産材を使用、木材の産地による特徴や性質の違いを考慮した地域材、県産材の使用が困難な場合における国産材 ・1. 県産材2. 地域材3. 国産材
瑞浪市		◎							・岐阜県産木材
西尾市		◎	◎		◎				・県産木材、地域材（近隣県で生産された木材）、国産材
設楽町	◎	◎	◎		○				・地域材（設楽町産材）県産木材 ・入手が困難な場合、国産材
知立市		◎	◎		○	◎			・積極的に国産材を利用 ・特に地域材（県内または市の水源地域で伐採された木材）を優先
半田市		◎	○		○	◎			・原則、国産材を利用 ・地域材（県内または市の水源地域で伐採された木材）を優先するが、特に県産木材を優先
武豊町		◎	◎		○	◎			・原則、国産材を利用 ・特に地域材（県内または市の水源地域で伐採された木材）を優先
碧南市		◎							・県産木材（詳しい記載はなし）
豊田市	◎	○2		○1	○3				・原則、豊田市産材 ・流域産材、県産材、国産材の順位で利用
高浜市									・記載なし
幸田町		◎			○				・原則、国産材 ・特に県産材が利用できる場合は優先
根羽村	◎								・原則、村産材
平谷村		◎							・県産材の使用に努める

※○1>○2>○3の順に優先順位が高い